

## 会議議事録

1 会議名	令和5年度 第1回長岡市図書館協議会
2 開催日時	令和5年7月31日(月曜日) 午前10時30分から午後0時10分まで
3 開催場所	米百俵プレイス ミライエ長岡 5階スタジオ
4 出席者名	<p>(委員) 10名            渡邊委員長、淵本副委員長、小原委員、小林委員、佐藤委員            丸田委員、遠藤委員、中村委員、藤島委員、三浦委員</p> <p>(事務局) 11名            竹内教育部長、五十嵐ミライエ長岡担当部長、梅沢館長            鈴木ミライエ長岡企画推進室企画担当課長、五井館長補佐、            馬場庶務係長 松矢奉仕係長、田中歴史文書館長            井口ミライエ長岡企画推進室主査            指定管理者：渡辺北陸・甲信越支社エリアマネージャー            菩澤統括責任者</p>
5 欠席者名	なし
6 議題	<p>(1) 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①令和4年度長岡市立図書館の活動評価について</li> <li>②令和5年度長岡市立図書館の運営方針（案）について</li> <li>③米百俵プレイス ミライエ長岡 外観・施設配置について</li> </ul> <p>(2) 協議事項</p> <p>令和5年度長岡市図書館の活動評価（案）について</p>
7 審議結果の概要	議事(1)、(2)について 事務局提案のとおり決定した。
8 審議の内容	
事務局	<p>(1) 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①令和4年度長岡市立図書館の活動評価について (資料1により説明)</li> </ul>
委員長	<p>この説明に対して、ご意見等はあるか。</p> <p>意見等なし</p> <p>②令和5年度長岡市立図書館の運営方針について</p>

事務局	(資料2により説明)
委員長	この説明に対して、ご意見等はあるか。
委員長	文書資料室が7月に歴史文書館にリニューアルオープンしたが、歴史文書館の位置付けはどうか。
事務局	歴史文書館は、引き続き中央図書館の所管施設になる。歴史文書館は、市の歴史に関する文書を保存している。図書館ではないが、資料1の「長岡市立図書館の活動評価」にも歴史公文書等が入っているので、今後も連携する。
委員	歴史文書館になったことで、これまでよりも業務が幅広くなり、個性が出るようになった。今後、市民に浸透させるためには、どうアピールするのか。
事務局	これまで、互尊文庫内に大勢の人が集まる講座室がなく、中央図書館の講堂や中央公民館などを使っていた。 今後は、館内に講座室があるので、駐車場も含め、大勢の人から利用いただけるよう、アピールしていく。 PR方法については、検討していく。
委員	運営方針については、長岡市図書館教育を考えると、今後も連携は外せないと思うがどうか。
事務局	来年度に向けて検討していく。
委員長	互尊文庫にはバックヤードがなく、新しい図書を市民に展示し、活用していくと、そのうち図書があふれてしまう。古くなった図書は他の図書館に行くのか、それとも互尊文庫で溜まっていくのか。
事務局	出版から年数が過ぎていても活用が見込まれるものは、地域図書館で活用することを考えている。
事務局	③米百俵プレイス ミライエ長岡 外観・施設配置状況について (資料3により説明)
委員長	この説明に対し、ご意見等はあるか。

委員	ミライエ長岡には駐輪場が少ないので、これから増やすことを考えているのか。
事務局	建物の西側に台数は少ないが、駐輪場がある。今後、東館の整備を検討する中で、駐輪場についても検討したい。
委員	ミライエ長岡全体の開館時間は、平日・土曜日が午前9時から午後9時までで、図書館サービスが午前9時30分から午後7時までになっており、対面でなくとも貸出機による図書の貸出ができるとのことであるが、午後7時を超えると図書を借りることができないのか。
事務局	トラブルが発生しないよう、図書館サービスは午後7時までとする。
委員	互尊文庫の図書は、6カ月後に貸出可能になると、図書が一気になくなることが予想され、心配している。 テーマがあるが、このままでいくのか、それとも変えるのか。
事務局	現在、3つのエリアテーマと15のテーマがあり、各テーマごとに基礎となる図書があり、貸し出さない図書もあるので、棚から図書がなくなるという状況はないと考えている。 テーマは普遍的なものを選んでいる。互尊文庫ではNDC（日本十進分類法）を採用しないで、テーマで図書を並べている。ミライエ長岡の基本方針である「人づくりと産業振興」に沿った形でいくので、今後、基本方針が変わることがあれば、時代に合った図書を選ぶ可能性もある。
(2) 協議事項	
事務局	令和5年度長岡市立図書館の活動評価（案）について (資料4、4-1、5により説明)
委員長	この説明に対し、ご意見等はあるか。
委員	個人での貸出冊数は10冊に戻るのか。
事務局	通常は、一人10冊までで、貸出は2週間まで。コロナ禍では30冊までに増やした。現在は20冊で定着していることから、10冊に戻すと、苦情が予想されるので、しばらく20冊のままとしたい。

委員	ご意見ポストの設置について、図書館HPにも設置できないか。いつでも意見を言える方法にしてはどうか。
事務局	図書館HPでもご意見などをいただいているので、検討する。
委員長	全体を通して、ご意見等はあるか。
委員	互尊文庫との連携が重要である。連携は、具体的にどのような形になるのか、互尊文庫の運営方針があればどう連携していくのか、理解が進むと思うので、今後お願いしたい。
事務局	次回の協議会で共有したい。
委員長	互尊文庫の情報を、次回の協議会で共有できないか。
事務局	いただいたご意見も含めて、今後公表することになるので、ご意見をいただきたいと思う。
委員長	旧互尊文庫の建物は、戦災資料館になる予定だが、スケジュールはどうか。
事務局	令和7年度の戦災80周年の年にオープンすると聞いている。
委員長	隣接する明治公園には、長岡空襲爆撃中心点があるので、できるだけ良い施設をつくってほしい。
委員長	現在の学生、生徒は意外と多忙で、ミライエの活用については、大きな課題になっているがどうか。
事務局	小学生は、親と一緒に申込み、来ることが多い。 中・高校生は、部活が忙しくて来れない。 大学生は、大学が郊外にあるので、どうやつたらまちなかに引き込むのかが市役所の課題であり、これまで打開策を取り組んできたものの、明確な解決策がない。
委員	ミライエ長岡は、環境が良いので、口コミにより利用する人が集まるのではないかと思う。

